

河川砂防技術研究開発公募 地域課題分野（砂防）

平成26年度採択テーマ

事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
火山と地すべり地におけるUAV搭載型LP計測による地表変動評価手法の開発 (研究期間：H26年～H28年)	北海道大学 准教授 笠井 美青	B
<p><研究概要></p> <p>火山山麓と地すべり地を対象にしたUAV搭載型LP計測を用いて、各地域に特徴的な地形変化を把握するために、効果的なUAVによる調査・解析手法の研究を行うことにより、火山山麓では降灰やガリーの発達による地形変化を的確に把握するための手法を開発するとともに、地すべり地では、移動している斜面の抽出手法を開発することを目的とする。</p>		
<p><事後評価コメント></p> <p>本研究は、地表変動の評価を行うためUAV搭載型LP計測機による実証実験を行うことにより、データの少ない本分野の計測事例の蓄積を図るとともに、UAV搭載型LP計測機の計測可能変位量や計測上の留意点の検討を行い、効率的な利活用手法を提示しており、本研究成果の現場での有効活用が期待できる。</p> <p>しかしながら、従来の手法に対する優位性の定量的評価と今回提示した手法の汎用性の検証が必要である。</p> <p>今後は、定期観測を継続するとともに、提案手法の選択方法を提示する研究への発展や、砂防全般の管理への応用に向けた検討を進めて頂きたい。</p>		

※評価基準

- A：研究目的は達成され、十分な研究成果があった
- B：研究目的は概ね達成され、研究成果があった
- C：一定の研究成果があった
- D：研究成果があったとは言い難い